金沢大学附属病院・吸入指導連携手順

1. 医師は、吸入指導が必要な患者に対し、吸入指導連携（病院と調剤薬局の間での患者情報の共有化）の説明と同意確認を行います。
2. 医師は、吸入指導依頼書の＜病名および診療情報＞、＜重点指導依頼項目＞に必要事項を記入し、患者から「同意書」に署名をもらいます。患者に、署名後の吸入指導依頼書、吸入指導評価表および院外処方箋を渡します。
3. 患者は、吸入指導依頼書、吸入指導評価表および院外処方箋を保険薬局の薬剤師に渡します。
4. 保険薬剤師は、吸入指導依頼書の内容を確認し、【吸入チェックシート】をもとに吸入指導を行います。指導後、吸入指導評価表の各項目について、○（できる）、△（確認が必要）、×（できない）の３段階で評価し、＜医師への連絡事項＞を記入して下さい。
5. 吸入チェックシートの写しを患者に交付して下さい。
6. 保険薬局は、吸入指導評価表を金沢大学附属病院のへサテライト薬局FAXコーナーへ 送信します。

 FAX ０７６－２６５－７９７６

1. 医師は、吸入指導評価表の記載内容を確認し、次回の診療に反映します。吸入指導依頼書を発行する頻度は医師の判断に委ねるものとします。

連絡・相談先：金沢大学附属病院呼吸器内科（病院薬剤部・薬務室経由）

TEL 076-265-2000 内線2047, FAX 076-265-4280（FAX は平日9:00～16::00 のみ受付）

【吸入チェックシート】は金沢大学附属病院薬剤部ホームページをご参照ください。